

取扱説明書

Lifeguard LG55



警告

怪我を避けるため、製品を使用する前に必ず本取扱説明書及び付属の文書をよくお読みください。



操作方法 - 取扱説明書を確認すること。

意匠方針と著作権

® および ™ は Arjo グループ会社に属する商標です。

© Arjo 2023 年。

当社は継続的改善を方針として掲げているため、事前の通知なしに設計・デザインを変更する場合があります。本書の内容の全部あるいは一部を Arjo の同意なしに複製することはできません。

内容

警告と注意.....	4
はじめに.....	5
使用目的.....	6
操作.....	7
構成品一覧.....	17
汚染除去.....	19
点検・保守及びメンテナン.....	20
警告とサービス.....	22
寸法とデータ.....	23

警告と注意

警告

意味:安全上の警告内容の理解不足であったり、警告に従わなかった場合、他人も含めご自身も怪我をする恐れがあります。

注意

意味:手順に従わなかった場合、システム自体または製品の全体あるいは一部に不具合が発生する恐れがあります。

注記

意味:システムまたは製品の正しい使用方法に関する重要な情報です。

重大な事象

医療機器もしくは福祉機器に関連して、お客様または患者様に影響する重大な事象が発生した場合、ユーザまたは患者様は、その事象を医療機器製造元あるいは販売元に必ず報告してください。欧州連合では、ユーザは、重大な事象を居住する加盟国の所轄官庁にも報告してください。

一般的な警告

警告

Lifeguard トロリーを使用する前に、臨床的な資格を持つ職員が患者の年齢、身長および健康状態を考慮して、サイドレールの適切な使用について特別な検討を行う必要があります。

警告

不足あるいは損傷している部品がある場合、本製品を使用しないでください。

警告

Lifeguard トロリーとの併用を想定して設計あるいは承認されていない付属品を使用しないでください。

警告

Lifeguard トロリーを固定する際は必ずブレーキを使用してください。

警告

患者を乗せている状態で *Lifeguard* トロリーを移動する前に、サイドレールを必ず上げてください。

警告

子供や落ち着きがなく挙動が不安な患者は、常に誰かが付き添うようにしてください。

警告

Lifeguard トロリー上で患者を体位変換(横転)させたり、水平移乗を行ったりする前に、マットレスプラットフォームを快適な作業が出来る高さに調整し、患者の体重がマットレスプラットフォームへ均等に加わっていない場合、*Lifeguard* トロリーはバランスを失いやすいので注意してください。

はじめに

図 1



この取扱説明書には、*Lifeguard*® 患者用トロリー、モデル番号 LG55 の使用とメンテナンスに関する説明が記載されています。(図 1 を参照)

Lifeguard トロリーには、X 線透視マットレスプラットフォームが装備されています。製品はまた、スライド式 X 線カセットトレイ設備も搭載しています。

使用目的

Lifeguard トロリーシリーズは病院での使用を目的としており、マットレスの支持表面として、および患者の輸送に使用します。Lifeguard トロリーは、一般および緊急搬送、検査、X 線診断で使用できます。また、部門、病棟および手術室間の患者の搬送にも適しています。

Lifeguard トロリーは、適切な訓練を受け、介助環境、手順に関する十分な知識があり、操作と取扱説明書の手順を順守できる介助者が使用してください。

トロリーは、本取扱説明書で指定された用途のみ使用してください。それ以外の使用は禁止します。

患者/利用者のアセスメント

それぞれの施設において、定期的に作業評価を行って頂くことをお勧めします。介助者は次の評価基準に従って、使用する前に各入居者/患者を評価してください。

- 患者がトロリーを安全に使用できるようにするには、患者の年齢、身長および体調を臨床的に資格ある人間によって評価する必要があります。

- 最大安全耐荷重:

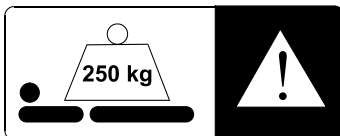
Lifeguard 55: 250 kg (550 lbs.) (図 2 を参照)

患者/利用者様が上記に当てはまらない場合は、別の製品/システムを使用してください。

耐用年数

本製品の寿命は通常 10 年です。「製品寿命」は、本取扱説明書の要件に従った通常使用の状態が保守および操作されていることを条件として、製品が仕様書で指定されている性能および安全性を維持する期間として定義されます。

図 2



安全

操作職員、患者および装備の安全のため:

- *Lifeguard* トロリーに対して適正サイズと適正タイプのマットレスを常に使用してください。
- タバコのような裸火を機器、特にマットレスに近づけないでください。
- *Lifeguard* トロリーを操作する前に、体が挟まったり、バランスを失ったりするのを避けるために患者が正しい位置にあることを確認してください。
- *Lifeguard* トロリーを移動する際は、経路に障害物がないことを確認してください。
- この取扱説明書はいつでも取り出して読めるよう保管してください。

マットレス

マットレスは、マットレスの下側とラミネート上部にあるフックとループテープを用いてプラットフォームに固定できます。

プッシュバーハンドル

ハンドルの高さの調節

(2 ステップ) (図 3 を参照)

1. スプリング式リリースボタン (A) を押して、必要に応じてハンドルを上昇または下降させます (B)。
2. ボタンを放して、ハンドルを高または低位置にロックします。

ブレーキとステアリング (図 4 を参照)

Lifeguard トロリーの先端には 1 対の一括ブレーキペダルがあります。ペダルを下に押してキャストすべてにブレーキをかけてください。

ペダルが水平であれば、キャストは自由に回転および旋回できます。

オプションの第 5 ホイールが取り付けられていて、ペダルが完全に上昇している場合、ステアリングキャストはラッチします。この状態では、*Lifeguard* トロリーはいずれの方向にも直進しますが、第 5 ホイールで旋回することにより操舵できます。第 5 ホイールが取り付けられておらず、足部先端にステアリングキャストがある場合、*Lifeguard* トロリーを頭部先端から押すようにしてください。

図 3

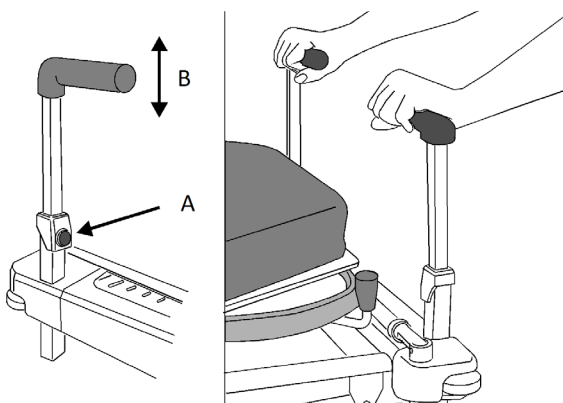


図 4

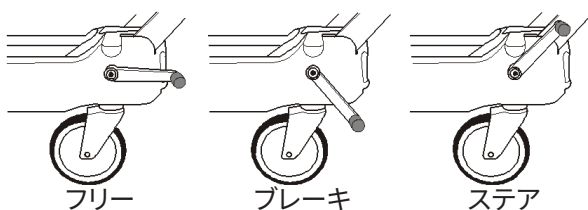


図 5

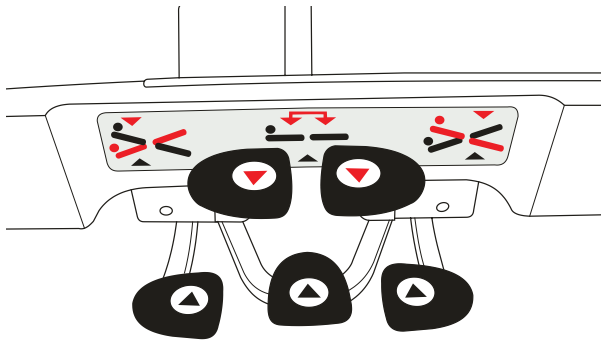


図 6



高さおよびティルト傾斜調整モデル (LG55)

マットレスプラットフォームの高さとティルト角度は、*Lifeguard* トロリーの両側にある5つのフットペダルを用いて調整できます。最下段にある黒い▲印が付いている3つのペダルは、プラットフォームを上昇させるのに使用します。最上段にある赤い▲印が付いている2つのペダルは、プラットフォームを下降させるのに使用します。(図5を参照)

チルト調整(図6を参照)

プラットフォームの片側を上昇させる

- ・ *Lifeguard* トロリーのその先端に最も近い「上昇」ペダル(黒▲)をポンピングアクションで踏み込みます。

プラットフォームの片側を下降させる

- ・ *Lifeguard* トロリーのその先端に最も近い「下降」ペダル(赤▲)を踏み込み、その状態を維持します。

注記

低頭位傾斜を頭部下降 *Lifeguard* トロリーの頭部先端から適用できる補助用「下降」ペダル(赤▲)があります。

高さ調節

プラットフォームを上昇させる

- ・ 中央の「上昇」ペダル(黒▲)をポンピングアクションで踏み込みます。

プラットフォームを下降させる

- ・ 両方の「下降」ペダル(赤▲)を踏み込み、その状態を維持します。

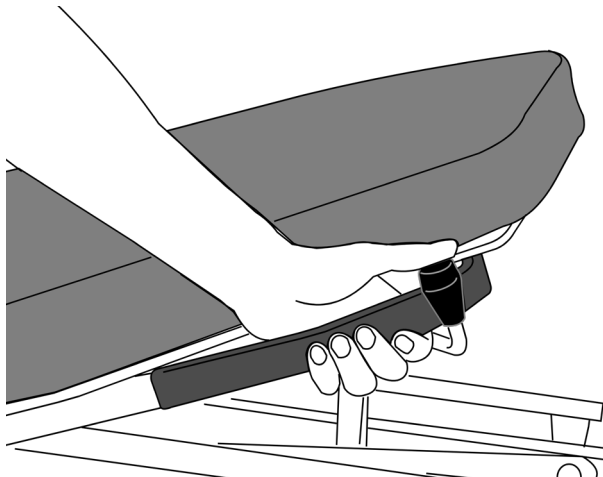
傾斜しているプラットフォームを上昇または下降させる場合、先端が高さ可動域の限界に達するまで傾斜角は維持されますが、高さ可動域限界に達するとプラットフォームは水平状態に戻ります。

背もたれセクション

注記

背もたれを上昇または下降させるのに必要な作業力は、患者の体重と可動性によって異なります。非常に体重の重い患者の場合、補助されていない背もたれはリリースされると直ぐに倒れることがあります。

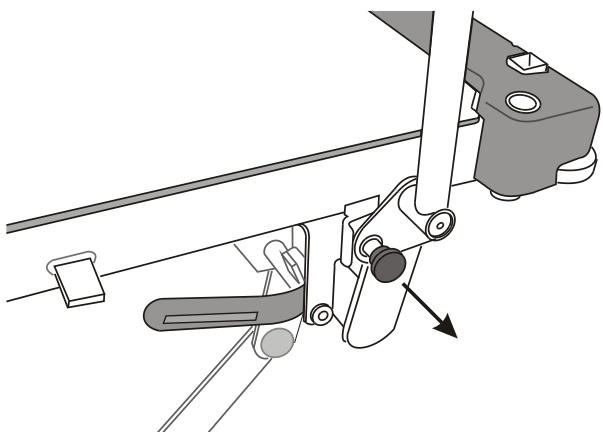
図 7



背もたれを調整する (2段階) (図 7 を参照)

1. ハンドルをしっかりと握り、リリースノブを押して、ガススプリングによってアシストされている背もたれを持ち上げるか、ガススプリングの動作に逆らうように背もたれを押し下げます。
2. リリースノブを放して、背もたれ角度をロックします。

図 8



サイドレール

(図 8 を参照)

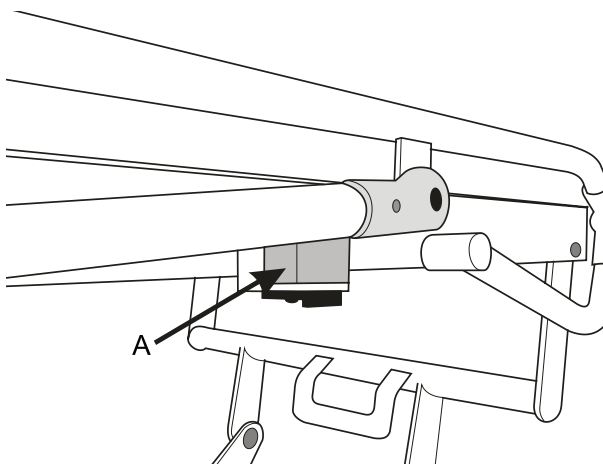
サイドレールを上げる

- 上部レールを掴み、最大高さの位置にロックするまで持ち上げます。

サイドレールを下げる

- 片手で上部レールを掴み、足部先端にあるリリースボタンを引いて、レールを頭部先端に向けて下降させます。

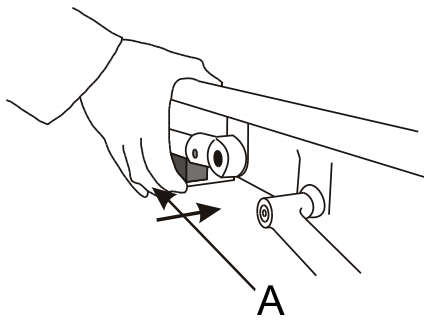
図 9



X 線で側面撮影する際、アーム X 線ビジョンを調整するために、各サイドレールは初期静止位置よりも低く下降できます。サイドレールを折りたたむ際、マットレスプラットフォームサイドフレームの先端にある 2 つの停止位置 (A) に静止させることができます。(図 9 を参照)

警告

サイドレールが折りたたみ位置にあるとき、アップライトバーは 2 つのストップで静止します。手や指をこのエリアに近づけないようご注意ください。



操作

(4 ステップ) (図 10 を参照)

1. アップライトバーが2つの白いプラスチックストップに静止するまで、サイドレールを下降させてください。
2. *Lifeguard* トロリーの頭部先端で、図示の通り、サイドレールの上部に親指を添えて、他の指で、各サイドレールの白いプラスチックストップの下にある、スライドキャッチ (A) を *Lifeguard* トロリーフレーム方向へ押し込みます (レールとキャッチを一緒に握らないこと)。

注意

サイドレールストップを引き込む際は、スライドキャッチ (A) のみを使用してください。

注意

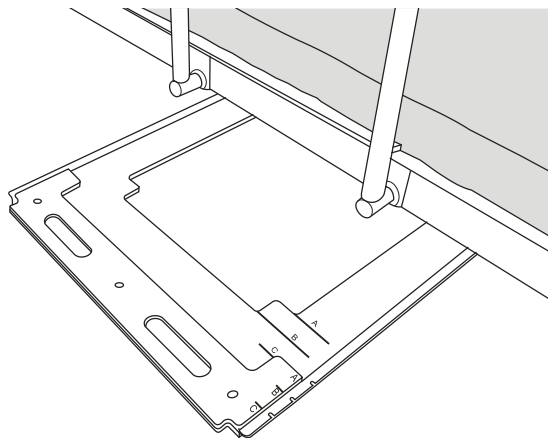
Lifeguard トロリーを移動するのにサイドレールを使用しないでください。*Lifeguard* トロリーを移動する際は、プッシュバーハンドルのみを使用してください。

3. キャッチを完全に押し込んだ状態で、上部レールを 2 番目の位置へ慎重に下降させてください。
4. *Lifeguard* トロリーの足部先端で、一方の手で上部レールを持ち、片方の手でスライドキャッチ (A) を押し込んでください。再び、キャッチを完全に押し込んだ状態にしたら、上部レールを 2 番目の位置へ慎重に下降させてください。

サイドレールを通常位置に戻す

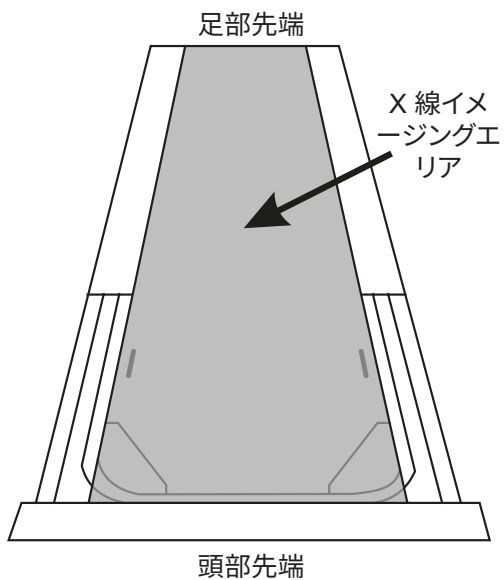
- *Lifeguard* サイドレールの上部をトロリーに沿って中間ほどまで持ち上げてください。ストップはその元の位置まで自動的にスプリングバックします。

図 11



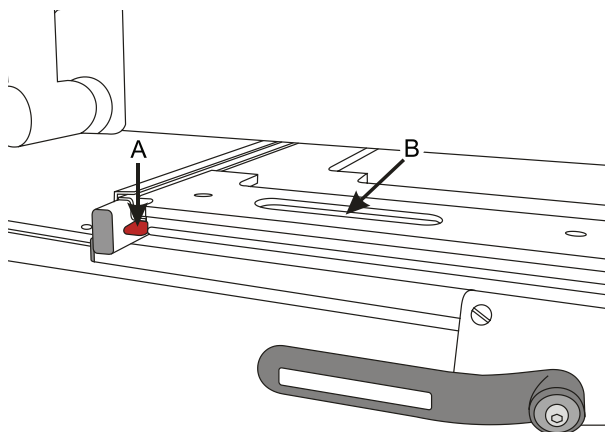
患者の左側から引き出された
X線カセットドロワー

図 12



マットレスプラットフォームの X 線イメージングエリア

図 13



カセットドロワーラッチ

X 線撮影

マットレスプラットフォームは X 線透過します。マットレスプラットフォームの下にある X 線カセットドロワーは、プラットフォームに沿って配置して患者を完全にカバーできます。(図 11 を参照) (図 12 を参照)

カセットの取り付け/取り外し

- 赤いラッチ (A) を下に押し、スロット (B) を用いて、停止位置に達するまでカセットドロワーを引き出してください。(図 13 を参照)

図 14

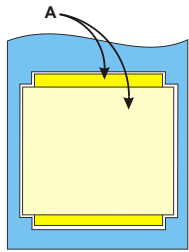
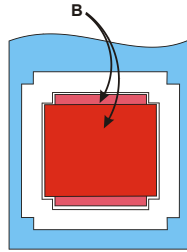


図 15



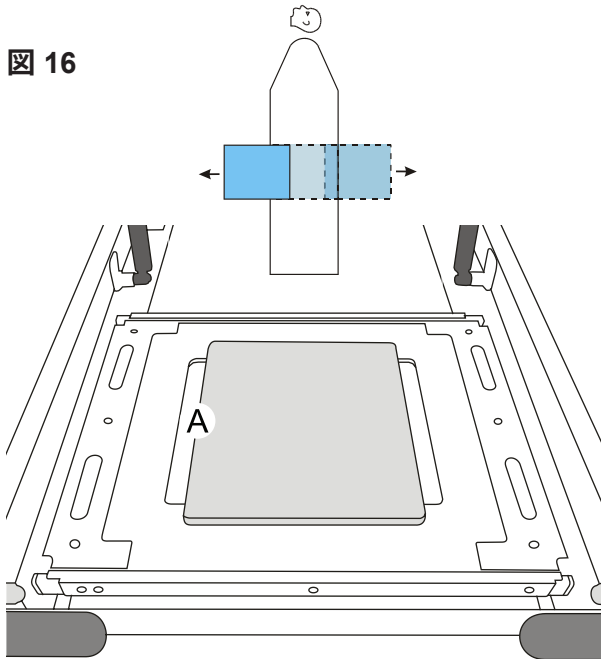
ドロワーには 2 つのサイズの X 線カセットに適合するくぼみがあります。

- A (390 mm x 466 mm) (図 14 を参照)
- B (273 mm x 334 mm) (図 15 を参照)

X 線カセットの各サイズには、互いに 90° で交差する 2 つの位置が存在します。

X 線カセットを適切なくぼみへ水平に配置してください。所定の位置にラッチするまで、ドロワーをマットレスプラットフォームの下に押し込んでください。

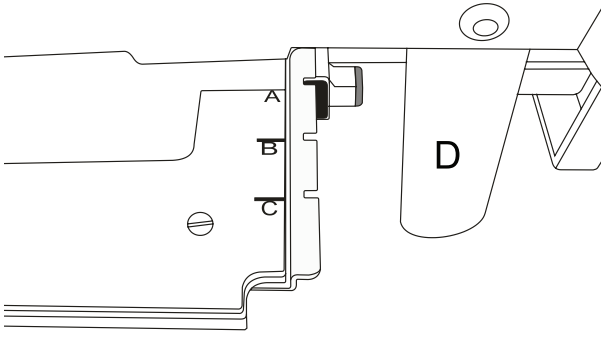
図 16



X 線カセットドロワーは、マットレスプラットフォームの両側から引き出すことが可能です。(図 16 を参照)

カセットドロワーがラッチ位置まで押されると、イメージングエリア (A) の中心に配置されます。(図 16 を参照)

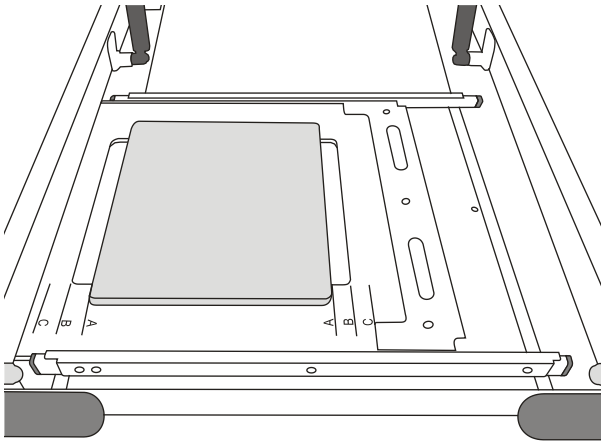
図 17



カセットドロワーを中心位置からずらすには
(図 17 を参照)

- ドロワーを引き出して、マーカー (A、B または C) のいずれかを黒いインジケーターバー (D) に合わせてください。

図 18



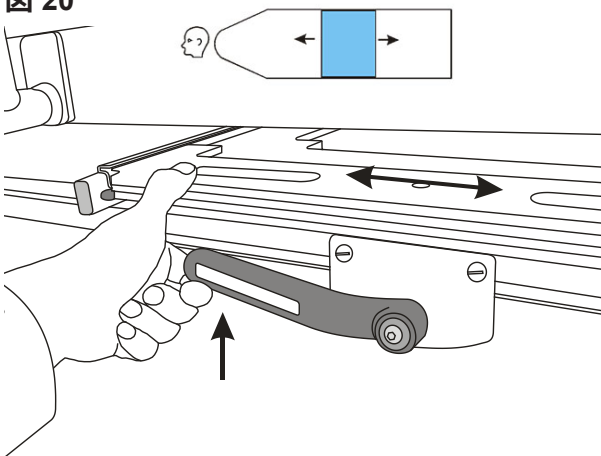
マーカーはX線カセットの近傍にある文字に対応します。例えば、マーカー (A) をインジケーターバー (D) に合わせたとき、X線カセットの縁 (A) はイメージングエリアの境界線にあります。

(図 18 を参照)

図 19



図 20



X線カセットドロワーレバー

X線カセットドロワーの位置をマットレスプラットフォームに沿って調整
(2 ステップ) (図 20 を参照)

1. レバーを持ち上げて、ドロワーを希望する位置までスライドさせます。
2. レバーをリリースしてドロワーを所定の位置に固定してください。

酸素療法装置

警告

酸素チューブの損傷や酸素供給の低下が発生するため、酸素供給チューブが何かに絡まったり、あるいは挟まったりしないよう注意してください。

Lifeguard トロリーを移動する際は、特に低い高さで設定してあるとき、設置機器などに衝突しないよう注意してください。

Lifeguard トロリーのベースにあるくぼみは、D、E、F サイズの酸素シリンダーに適合します。不必要な動きを防止するためにシリンダーはラバーパッドによって保護されています。

加えて、酸素療法システムの設置と使用のための設備も用意されており、フローメーターと吸引器などに対応するためのショートレール (Medirail) が *Lifeguard* トロリーの頭部先端に付いています。

(図 21 を参照)

汎用型取付けブラケットが、吸引レシーバージャーの受け入れ用に、*Lifeguard* トロリーのベースに取り付けられています。(図 22 を参照) 取付けブラケットが設置されていない場合、ベースカバーモールドの穴からプラスチックカバーを取り外し、6 mm のボタンボルトとナットとベースフレームの穴を利用してブラケットを固定してください。

図 21

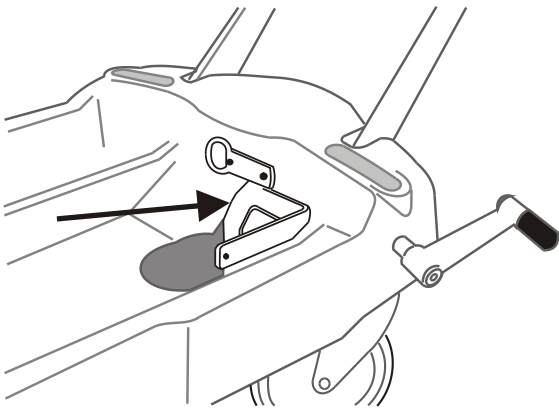


図 22

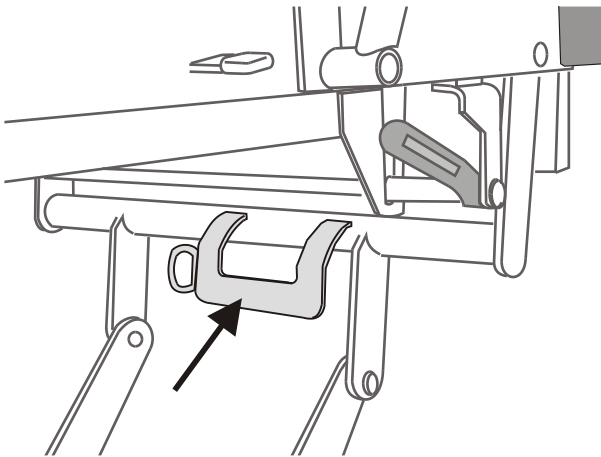


図 23



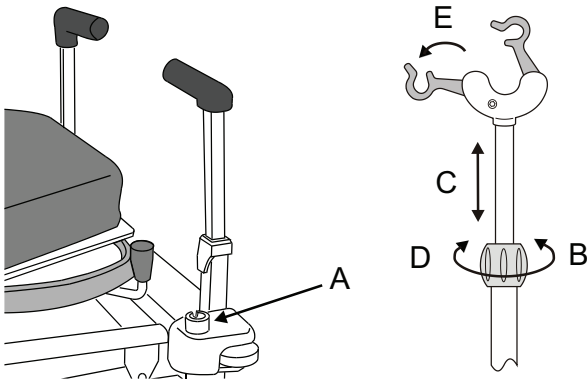
IV ポール MB-ACC32

プラットフォーム (A) の隅にある4つの管状ソケットのいずれかにポールを取り付けてください。
(図 24 を参照)

警告

フックへの最大荷重は 5 kg を超えないこと。
下部チューブの取り付け部分への最大荷重は 10 kg を超えないこと。

図 24



高さ調節

(5 ステップ) (図 24 を参照)

1. 伸縮式ポールをしっかりと持ちます。
2. ロッキングカラーを緩めます (B)。
3. 必要に応じて内部ポールを上下させてます (C)。
4. ロッキングカラーを再び締め付けます (D)。
5. フック (E) を広げます。

注記

フックを引き上げる際、IV ポールがソケットから外れないようご注意ください。

保管

Lifeguard トロリーのベース上にクリップがある状態で保管する際は、IV ポールを最小の長さに調整して、ロッキングカラーを締め付けてください。

図 25

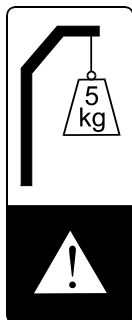
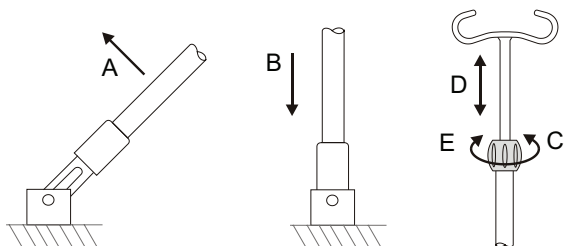


図 26



一体型 IV ポール 799.501

組み込み型 IV ポールは、*Lifeguard* トロリーの頭部先端にあります。

警告

5 kg の安全耐荷重を超えてはなりません。

ポールを垂直位置まで持ち上げて (A) プラットフォーム上の管状ソケットへ差し込んでください (B)。(図 26 を参照)

高さ調節

(4 ステップ) (図 26 を参照)

1. 伸縮式ポールをしっかりと持ちます。
2. ロッキングカラーを緩めます (C)。
3. 必要に応じてフックを上下させます (D)。
4. ロッキングカラーを再び締め付けます (E)。

注記

フックを引き上げる際、IV ポールがソケットから外れないようご注意ください。

保管

ポールを最小の長さに調整し、ロッキングカラーを締め付けてから、ポールをソケットから引き出し、折りたたんでください。

構成品一覧

マットレスを含む、一連の付属品は Arjo からご購入いただけます。詳細情報は要望に応じてご提供いたします。

現在、利用できる *Lifeguard* LG55 用付属品を下表に示します。

アクセサリ名称	製品コード
足部先端パネル & ボウ	157009
モニターテーブル付きフットパネル	157018
クリップオンテーブル	157021
アームレスト	157006PE02
サイドレールパッド(グレー)	99901PE16
DIN レールキット(頭部先端)	LG/ACC03
酸素ボトルホルダー(PD サイズ)	LG/ACC04
DINレールキット(足部先端)	LG/ACC05
2 ウェイストレッチカバー付きマットレス - 厚さ 65 mm	LGMAT/10
2 ウェイストレッチカバー付きマットレス - 厚さ 80 mm	LGMAT/12
2 分割移乗用マットレス	LGMAT/13
2 分割移乗用マットレス「Pennyla」	LGMAT/13PN
Bi-Flex 体圧分散マットレス	TRM2
Bi-Flex 体圧分散マットレス	TRM3

販売地域によっては一部のアクセサリが利用できないものがあります。Arjo は、仕様や供給を予告なく変更する権利を留保します。

以下の情報は、*Lifeguard* トロリーと共に供給される付属品に関するものです。その他のアクセサリは取扱説明書と共に供給されます。

LGMAT/10

LGMAT/10 は、2 ウェイストレッチ静電気防止 PU カバー付きワンピースマットレスで、患者の快適な搬送と簡単なクリーニングならびに消毒を実現します。

LGMAT/12

LGMAT/12 は、2 ウェイストレッチ静電気防止 PU カバー付きワンピースマットレスで、患者のより快適な搬送と簡単なクリーニングならびに消毒を実現します。

LGMAT/13

LGMAT/13 移乗用マットレスは、最小限の不快感で容易に *Lifeguard* トロリーから移乗できるように設計されています。

モニターテーブル付きフットパネル 157018

外側にクリップボードを取り付けた状態で、マットレスプラットフォームの端にある角形ソケットにフットパネルを取り付けてください。

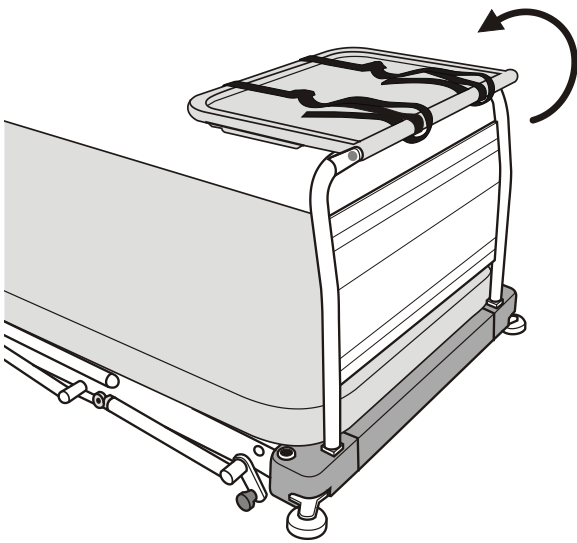
図 27



警告

安全耐荷重 12 kg は均等に配分されていること。

図 28



モニターテーブルの使用 (2 ステップ) (図 28 を参照)

1. 平らにクリップボードを置きます。
2. ストラップを用いてモニターをテーブルに固定してください。

フットパネルを取り除く

- ソケットから持ち上げて取り外します。

汚染除去

以下のプロセスを推奨しますが、洗浄プロセスは医療施設また使用国の範囲で適用する、地域または国のガイドライン(感染管理に関するガイドライン)に準拠してください。ご不明な点がある場合は、地域のインフェクションコントロールスペシャリストに助言を求めてください。

Lifeguard システムは、患者間あるいは使用時に定期的に必ず消毒するようにしてください。これはあらゆる再利用可能な医療機器で実施されている方法と同様のものです。

警告

汚染除去作業を実施する前に、防護服を必ず装着してください。

注意

表面コーティングを損傷させるため、汚染除去作業の間、フェノール系溶剤、研磨剤や研磨パッドを使用しないでください。カバーを煮沸消毒したり、オートクレーブ滅菌したりしないでください。

以下を洗浄します

(2 ステップ)

1. 露出面をすべてクリーニングして、中性洗剤と水を含ませたクロスで有機堆積物を除去します。
2. 完全に乾かします。

化学薬品による消毒

(4 ステップ)

カバー保護のため、1,000 ppm (範囲は汚染状態と地域の法令により 250 ~ 10,000 ppm の間で変化) に希釈した次亜塩素酸ナトリウムのような塩素系溶剤を推奨します。

1. 溶剤を含ませた布で全面を拭き、次に水を湿らせた布で汚れをきれいに拭き取って完全に乾燥させてください。
2. 代用品としては、アルコール系消毒剤 (最大濃度 70%) が使用できます。
3. 保管する前に、製品が乾いていることをご確認ください。
4. 代替の消毒剤を選択する場合、消毒剤を使用する前に適性使用できるかどうか消毒剤メーカーに確認することを推奨します。

マットレスをきれいにする

(2 ステップ)

1. 中性洗剤入りの温水に浸した使い捨てクロスで表面を拭いてきれいにします。
2. 綺麗な真水に浸した新しい使い捨てクロスでベッド全体を拭いてから、使い捨てペーパータオルで水分を拭き取ります。

マットレスを消毒する

- 有効塩素濃度 1,000 ppm (0.1%) のジクロロイソシアヌル酸ナトリウム (NaDCC) 溶液で全表面を拭きます。

点検・保守及びメンテナンス

本製品は使用している間、摩耗する機器です。製品仕様の範囲内で性能を維持させるには、予防保守を以下に示す間隔で実施する必要があります。

警告

下表は、メーカーによって推奨される最低レベルの予防保守を示しています。製品を酷使したり、苛酷な環境に曝したりしている場合、あるいは地域の規制によって求められている場合、さらに頻繁な点検を実施してください。これらの検査を怠ったり、不具合が生じた後で製品を使用し続けたりすると、患者や介護人/ユーザーの安全を損なう恐れがあります。予防的保守は事故を未然に防ぐのに役立ちます。

介護人/ユーザーによって実施すべき措置	毎日	毎週	毎年
19ページの「汚染除去」に示すように洗浄および消毒を行なう。	X		
サイドレールの動作をチェックする。		X	
キャスターを目視点検する。		X	
次ページに示すとおりマットレスを検査する。	X		
サイドレールパッドをチェック(付いている場合)。		X	

以上のチェックにおいて問題がある場合、アルジヨまた代理店にご連絡ください。

警告

以下の措置は、適切な訓練を受けている有資格担当者によって実施する必要があります。それを怠ると、怪我を招いたり、安全性を欠いた製品になったりする恐れがあります。

介護人/ユーザーによって実施すべき措置	毎日	毎週	毎年
以下に示すとおり、上下昇降機構の動作をチェックする。			X
背もたれの上昇と下降の動作をチェックする。			X
特にブレーキとステアリング機能に注意を払いながら、キャスターの動作をチェックする。			X
油圧ポンプに漏れがないかチェックする。			X
ナット、ボルトおよび他の締め具がすべて揃っていて、適正に締め付けられていることをチェックする。			X
締め具と可動部品に特に注意しながら、すべての付属品をチェックする。			X

マットレス

カバー、特に縫い目周辺に液体の進入を可能にする切れ目や裂け目がないかチェックしてください。必要に応じてカバーを交換してください。

カバーのジッパーを開いて、マットレスコアに液体が浸入した形跡(しみや湿り気など)がないか検査してください。必要に応じてマットレス全体を交換してください。

昇降機構

動作をチェックしてください。「上昇」ペダルを完全に踏み込んだとき、一定の抗力が感じられるはずですが、ペダル圧が変化したり、踏み込みの途中で低下する場合、システム内にエアが存在している恐れがあるため、以下に従って措置を講じてください：

(3 ステップ)

1. プラットフォームを最大高まで上昇させてください。4～5 回ペダルを踏み続けて、プラットフォームを完全に下降させてください。
2. この動作を 2～3 回繰り返してください。
3. ペダルに一定の抗力が戻らない場合、Arjo または認定代理店にご連絡ください。

X 線カセットホルダー

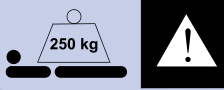
カセットホルダーの動作をチェックしてください。*Lifeguard* トロリーに沿って容易にスライドする必要があります。また、デッキの両側から自由に設置や取り外しを行うことができなれなりません。これが可能でない場合は、Arjo または認定代理店に連絡してください。

警告とサービス

Arjo の標準約款はすべての販売に適用されます。要求に応じてその複写が入手できます。標準約款は保証条件の完全な詳細内容を含んでおり、消費者が有する制定法上の権利を制限することはありません。

サービス、メンテナンスおよび本製品に関するご質問については、最寄りの Arjo 事業所あるいは正規販売代理店にお問い合わせください。各地域のアルジョ事業所については、本取扱説明書の巻末に記載されています。

寸法とデータ

	モデル LG55
全長	211 cm
全幅	77 cm
マットレスプラットフォームの高さ(最大)	93 cm
マットレスプラットフォームの高さ(最小)	56 cm
低頭位傾斜角度(最大)	12°
低足位傾斜角度(最大)	12°
背もたれ調整	0 ~ 87°
キャスター (直径)	20 cm
製品重量(およそ)	177 kg
X線カセットトレイ付き製品重量	185 kg
安全耐荷重	250 kg 
マットレスサイズ	195 x 67 x 6.5 cm 195 x 67 x 7.5 cm 195 x 67 x 8 cm 195 x 67 x 13 cm

MD	本製品がEU医療機器規制 2017/745 に準拠した医療機器であることを示します
CE	欧州共同体統一法への適合を示す CE マーキング
UDI	機器固有識別子 (UDI)

輸送と保管

取扱いにご注意ください。落下させないでください。衝撃や激しい衝突を回避してください。

操作条件:

- 温度: -10 °C ~ +40 °C
- 相対湿度: 30 °C で 20% ~ 90%、結露させない
- 大気圧: 700 hPa ~ 1060 hPa

この製品は、以下の条件を満たす清潔で乾燥した換気の良い場所に保管してください。

- 温度: -10 °C ~ +50 °C
- 相対湿度: 30 °C で 20% ~ 90%、結露させない
- 大気圧: 700 hPa ~ 1060 hPa

耐用年数後の廃棄方法

機器は、地域または国の規制に従って分解およびリサイクルする必要があります。ベッドフレームのような主にさまざまな金属で構成される部品(重量で 90% 以上が金属)は、金属としてリサイクルしてください。

空白

空白

空白

AUSTRALIA

Arjo Australia
 Building B, Level 3
 11 Talavera Road
 Macquarie Park, NSW, 2113,
 Australia
 Phone: 1800 072 040

BELGIQUE / BELGIË

Arjo Belgium
 Evenbroekveld 16
 9420 Erpe-Mere
 Phone: +32 (0) 53 60 73 80
 Fax: +32 (0) 53 60 73 81
 E-mail: info.belgium@arjo.com

BRASIL

Arjo Brasil Equipamentos Médicos Ltda
 Rua Marina Ciufulli Zanfelice, 329 PB02
 Galpão - Lapa
 São Paulo – SP – Brasil
 CEP: 05040-000
 Phone: 55-11-3588-5088
 E-mail: vendas.latam@arjo.com
 E-mail: servicios.latam@arjo.com

CANADA

Arjo Canada Inc.
 90 Matheson Boulevard West
 Suite 350
 CA-MISSISSAUGA, ON, L5R 3R3
 Tel/Tél: +1 (905) 238-7880
 Free: +1 (800) 665-4831
 Fax: +1 (905) 238-7881
 E-mail: info.canada@arjo.com

ČESKÁ REPUBLIKA

Arjo Czech Republic s.r.o.
 Na Strži 1702/65
 140 00 Praha
 Czech Republic
 Phone No: +420225092307
 E-mail: info.cz@arjo.com

DANMARK

Arjo A/S
 Vassingerødvej 52
 DK-3540 LYNGE
 Tel: +45 49 13 84 86
 Fax: +45 49 13 84 87
 E-mail: dk_kundeservice@arjo.com

DEUTSCHLAND

Arjo GmbH
 Peter-Sander-Strasse 10
 DE-55252 MAINZ-KASTEL
 Tel: +49 (0) 6134 186 0
 Fax: +49 (0) 6134 186 160
 E-mail: info-de@arjo.com

ESPAÑA

ARJO IBERIA S.L.
 Poligono Can Salvatella
 c/ Cabanyes 1-7
 08210 Barberà del Valles
 Barcelona - Spain
 Telefono 1: +34 900 921 850
 Telefono 2: +34 931 315 999

FRANCE

Arjo SAS
 2 Avenue Alcide de Gasperi
 CS 70133
 FR-59436 RONCQ CEDEX
 Tél: +33 (0) 3 20 28 13 13
 Fax: +33 (0) 3 20 28 13 14
 E-mail: info.france@arjo.com

HONG KONG

Arjo Hong Kong Limited
 Room 411-414, 4/F, Manhattan Centre,
 8 Kwai Cheong Road, Kwai Chung, N.T.,
 HONG KONG
 Tel: +852 2960 7600
 Fax: +852 2960 1711

ITALIA

Arjo Italia S.p.A.
 Via Giacomo Peroni 400-402
 IT-00131 ROMA
 Tel: +39 (0) 6 87426211
 Fax: +39 (0) 6 87426222
 E-mail: Italy.promo@arjo.com

MIDDLE EAST

Arjo Middle East FZ-LLC
 Office 908, 9th Floor,
 HQ Building, North Tower,
 Dubai Science Park,
 Al Barsha South
 P.O. Box 11488, Dubai,
 United Arab Emirates
 Direct +971 487 48053
 Fax +971 487 48072
 Email: Info.ME@arjo.com

NEDERLAND

Arjo Nederland BV
 Biezenwei 21
 4004 MB TIEL
 Postbus 6116
 4000 HC TIEL
 Tel: +31 (0) 344 64 08 00
 Fax: +31 (0) 344 64 08 85
 E-mail: info.nl@arjo.com

NEW ZEALAND

Arjo Ltd
 34 Vestey Drive
 Mount Wellington
 NZ-AUCKLAND 1060
 Tel: +64 (0) 9 573 5344
 Free Call: 0800 000 151
 Fax: +64 (0) 9 573 5384
 E-mail: nz.info@Arjo.com

NORGE

Arjo Norway AS
 Olaf Helsets vei 5
 N-0694 OSLO
 Tel: +47 22 08 00 50
 Faks: +47 22 08 00 51
 E-mail: no.kundeservice@arjo.com

ÖSTERREICH

Arjo Austria GmbH
 Lemböckgasse 49 / Stiege A / 4.OG
 A-1230 Wien
 Tel: +43 1 8 66 56
 Fax: +43 1 866 56 7000

POLSKA

Arjo Polska Sp. z o.o.
 ul. Ks Piotra Wawrzyniaka 2
 PL-62-052 KOMORNIKI (Poznań)
 Tel: +48 691 119 999
 E-mail: arjo@arjo.com

PORTUGAL

Arjo em Portugal
 MAQUET Portugal, Lda.
 (Distribuidor Exclusivo)
 Rua Poeta Bocage n.º 2 - 2G
 PT-1600-233 Lisboa
 Tel: +351 214 189 815
 Fax: +351 214 177 413
 E-mail: Portugal@arjo.com

SUISSE / SCHWEIZ

Arjo Switzerland AG
 Fabrikstrasse 8
 Postfach
 CH-4614 HÄGENDORF
 Tél/Tel: +41 (0) 61 337 97 77
 Fax: +41 (0) 61 311 97 42

SUOMI

Arjo Scandinavia AB
 Riihitontuntie 7 C
 02200 Espoo
 Finland
 Puh: +358 9 6824 1260
 E-mail: Asiakaspalvelu.finland@arjo.com

SVERIGE

Arjo International HQ
 Hans Michelsensgatan 10
 SE-211 20 MALMÖ
 Tel: +46 (0) 10 494 7760
 Fax: +46 (0) 10 494 7761
 E-mail: kundservice@arjo.com

UNITED KINGDOM

Arjo UK and Ireland
 Houghton Hall Park
 Houghton Regis
 UK-DUNSTABLE LU5 5XF
 Tel: +44 (0) 1582 745 700
 Fax: +44 (0) 1582 745 745
 E-mail: sales.admin@arjo.com

USA

Arjo Inc.
 2349 W Lake Street Suite 250
 US-Addison, IL 60101
 Tel: +1 (630) 307-2756
 Free: +1 (800) 323-1245
 Fax: +1 (630) 307 6195
 E-mail: us.info@arjo.com

JAPAN

Arjo Japan K.K.
 東京都港区虎ノ門三丁目7番8号
 ランディック第2虎ノ門ビル9階
 Tel: +81 (0)3-6435-6401
 Fax: +81 (0)3-6435-6402
 E-mail: info.japan@arjo.com

At Arjo, we believe that empowering movement within healthcare environments is essential to quality care. Our products and solutions are designed to promote a safe and dignified experience through patient handling, medical beds, personal hygiene, disinfection, diagnostics, and the prevention of pressure injuries and venous thromboembolism. With over 6500 people worldwide and 65 years caring for patients and healthcare professionals, we are committed to driving healthier outcomes for people facing mobility challenges.



ArjoHuntleigh AB
Hans Michelsensgatan 10
211 20 Malmö, Sweden
www.arjo.com

arjo

CE